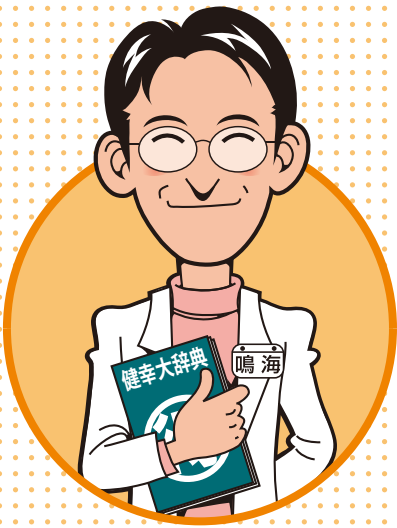


健幸タイム



高層階か、低層階か

なにかとふだんから出張が多い生活のため、ひと月の半分くらいは、どこかのホテルへお世話になっています。そして、だいたいが地上何階か建てるの、何階かに泊まります。(当たり前えだけども)

さて、「こ」で質問。

あなたは何階がお好きですか?……難解な問題ですか?答えが出るまで何回でも考えてみてください。

ちなみに、僕の場合。

たとえば、フロントが18階とかにあるホテルだと、客室はそこからさらに上なので、それは見晴らしのよい景色が窓一面に広がっています。

「あー、やっぱり高層階って、眺めがきれいだよなえ……」

この日の僕は「やっぱり、高層階ー」という心境です。

また、別のある日は「当館は、お庭の眺めが自慢になっております」と1階の部屋へ案内してもらった、窓の外には庭が広がって、その庭には、「羽」や「ワトリ」がいたりするわけです。

「やっぱり、1階ってなんか落ち着くよなえ」この日の僕は「やっぱり、低層階ー」という心境です。

1階から3階くらいまでの「低層階」だと、「けっこう」落ち着く「感」があって、これはたぶん「地上」に近い「から」ではないかと思えます。

だって、人類の歴史をみても高層階に人が住むようになったのって、つい最近のこと

しゅっつーと「こ」は、本能的にも「地球(地面)に近い」って、いちばん安心するわけです。

ここまでを整理すると「高層階は眺めがきれいだし、低層階はなんとなく落ち着く」という理由から「どっちも好きー」というのが僕の感想となります。

別に、難解じゃなかったでしょ?

では、4階とか8階とか、高層階でも低層階でもない「中層階」にあたった時はどうでしょう?

「高くもなく、低くもなく、ほどよい感じー」と、思うことがほとんどですが、たまーに「……ん? えーとー、……ん?」という感じで、なかなか「よい理由」がみつけれない部屋もあるわけです。そんなとき僕はこれまで経験からこんなふうに考えるようにしています。

「この部屋は、ほげっつと想像せむかたごへんじつすてきなことが潜んでる」違うな」

と「こ」も、じつさいに「理由がみつからない」とほど「目」にみえない世界ではなんらかのすてきなことがつながっている」と、感じることもよくあるからなんです。

「なんらかのすてきなこ」というのは、目にもみえない世界のことだけに、なかなか言葉にすることは難解ですが「理解できない」「想像できない」という度合いが大きければ大きいほど「地球レベル(から)だとこ」では捉えきれない大きなスケールのなんらかのすてきなこ」につながっているんじゃないだろうか……これは

もう確信的にそう思うのであります。

すると、「けつきよくは」どんな部屋にあたって、も、なんか、いい感じ」ということになるんですね。

また、もともと「起るべき」とには理由も意味もなく、解釈の仕方があるだけ」という宇宙法則の側面からみても、すてきに解釈したほうが楽しいんじゃない?という提案でもあります。

「ホテルの部屋」という条件をいろいろなこと置き換えてみると、気持ちがちょっとラクになることもあるかもしれません。

本日のまとめ

何階の部屋がよいのかは難解ではなかった

「今日の記事内容、難解だわ……」と思ったあなた!「なるほどー、そーなんかー!」と思うまで、何回でも読みなおしてね。

鳴海周平プロフィール



1971年北海道生まれ。心身の波動を高める製品の開発・普及をおこなう(株)エヌ・ピュア代表。健幸エッセイスト、ヒーラーとしても、ラジオ番組や講演、ブログ、著作などを通じて「こころとからだの健幸情報」を発信している。著書に「医者いらずになる1分間健康法」(帯津良一氏との共著)「小食・不食・快食の時代へ」(はせくらみゆき氏との共著)(こころまでワニ・プラス刊)「1分間ヒーリング」(徳間書店刊)などがある。最新刊は「運」のミカタ(ワニ・プラス)。



LINE
友達登録
こちらから

アミーバブログ

<https://ameblo.jp/npure/>

エヌ・ピュア公式サイト

<https://npure.co.jp>